



高性能無収縮プレミックスモルタル

ショウワグラウト®

厚生労働省令第5号水質基準適合

検査機関：社団法人東京都食品衛生協会 東京食品技術研究所

特長

- ・流動性が良く、コンクリート構造体空隙に充填するモルタルに適します。
- ・付着性に優れ、充填後はコンクリート構造体と一体化します。
- ・プレミックスタイプなので、水練りだけで使用できます。

用途

- ・グラウト用裏込め注入、逆打ち注入、アンカー孔注入、サッシ回り注入等
- ・耐震補強用（鉄骨ブレース、増設壁の充填）

荷姿・配合

配合比(重量比)	ショウワグラウト®	水	練り上がり量
1袋あたり	25kg/袋	3.8~4.2kg	約13.5ℓ
1m ³ あたり	1875kg(75袋)	285~315kg	1000ℓ

日本建築仕上材工業会登録

商品名	ショウワグラウト®
表示登録番号	0912003
ホルムアルデヒド放散等級区分表示	F☆☆☆☆
製造業者等名称	昭和電工建材株式会社
ロット番号	梱包に表示
問い合わせ先	http://www.nsk-web.org/

SHOWA DENKO KENZAI K.K.

本製品は、JCQAによりISO9001認証された製造事業所によりつくられています

施工方法(例)

- 混練りにはハンドミキサー(1000rpm以上の高速型、H型羽根)あるいは専用のグラウトミキサーを使用してください。その他、水・バケツ・圧送ポンプなどを用意してください。
- アルミ製の回転翼は、異常膨張の原因となりますので、使用しないでください。

【練り混ぜ方法】

- ・ 本製品1袋[25kg]に対して水4.0kgを標準としてください。容器に水を投入し、ハンドミキサーで攪拌しながら、材料を少しずつ投入してください。全量投入後2分間攪拌し、J14ロートによる流下速度試験で 8 ± 2 秒に調整します。所定の流動性が得られない場合、水量3.8~4.2kg/袋の範囲で水量を調整して、所定の水量を決定してください。
- ・ 所定の水量が決まれば2回目以降はその水量で施工を行なってください。
- ・ 使用水量の範囲は3.8~4.2kg/袋を遵守してください。
- ・ 使用水量は、環境条件や使用機械によって変化する場合がありますので、事前に試験練りを行なって適正な水量を確認してください。

▲ 使用上の注意

- ・ グラウト打設面が露出している場合は、養生布等で保温・保湿等の適正な養生を行うなどの対策を講じてください。
- ・ 気温・水温が 5°C 以下又は 35°C を超える場合は、水温の調整や養生布等で保温・保湿等の適正な養生を講じてください。
- ・ ご購入された製品は、製造日から3ヶ月以内にご使用ください。

性能試験結果

試験項目	試験結果	参考		
		(社) 公共建築協会「建築材料・設備機材等品質性能評価事業建築材料評価名簿(平成28年度版)」		
		鉄骨柱下無収縮モルタル(Bタイプ)	無収縮グラウト(Bタイプ)	
コンシステンシー (秒)	7.20	J14ロートによる流下時間(練り混ぜ完了後3分以内) 8 ± 2	J14ロートによる流下時間(練り混ぜ完了後3分以内) 8 ± 2	
ブリージング率 (%)	2時間後	0.0	2.0%以下	2.0%以下
凝結時間 (時間:分)	始発	4:45	1時間以上	1時間以上
	終結	7:15	10時間以内	10時間以内
膨張収縮(無収縮性) (%)	7日	+0.45	収縮しないこと	収縮しないこと
圧縮強度 (N/mm^2)	3日	58.4	25.0以上	20.0以上
	28日	99.3	45.0以上	40.0以上
付着強度 (N/mm^2)	28日	5.63	3.0以上	2.5以上
塩化物量 (kg/m^3)		0.058	0.30以下	0.30以下

試験場所:財団法人ベターリビング

⚠ 注意事項

- 一般事項
 - 気温が 5°C 以下になる場合は施工を中止してください。やむをえず施工をする場合は保温措置を行ってください。
 - 現場で他の材料や砂、セメント等を混入しないでください。
 - ショウワグラウト®は雨露のかからない湿気の少ないところで保管してください。
 - ショウワグラウト®が万一目に入った場合は直ちに多量の水で15分以上洗い流し、医師の処置を受けてください。
 - ショウワグラウト®が皮膚に付着した場合は直ちに水で良く洗い流し必要に応じて医師の処置を受けてください。
- 取り扱い
 - 取り扱い時には必ず保護具(保護メガネ、ゴム手袋、保護マスク)を着用してください。

このカタログの記載内容は'18.10月現在のものです。製品改良のためにことわりなく仕様変更する場合がありますのでご了承ください。カタログに記載の数値は標準値であり、保証値ではありません。安全上の注意事項の詳細については別途、安全データシート(SDS)をご参照ください。

昭和電工建材株式会社

■ 本社・建設資材営業部

〒221-8517
横浜市神奈川区恵比須町8
TEL(045)444-1691
FAX(045)444-1699
<http://www.sdk-k.com/>

■ 仙台営業所	〒983-0841	仙台市宮城野区原町3-7-14	TEL(022)742-5077	FAX(022)291-1911
■ 名古屋営業所	〒460-0008	名古屋市中区栄3-11-23	TEL(052)249-3151	FAX(052)249-3152
■ 大阪営業所	〒532-0011	大阪市淀川区西中島6-5-3	TEL(06)6100-2202	FAX(06)6100-1232
■ 福岡営業所	〒812-0025	福岡市博多区店屋町5-22	TEL(092)281-9881	FAX(092)281-9885
■ 関東SCMセンター	〒120-0024	足立区千住関屋町1-4	TEL(03)3881-5001	FAX(03)3870-3952
■ 東北SCMセンター	〒983-0034	仙台市宮城野区扇町1-7-2	TEL(022)231-2070	FAX(022)231-2073
■ 中部SCMセンター	〒452-0837	名古屋市中区西区十方町172	TEL(052)501-2421	FAX(052)501-2424
■ 関西SCMセンター	〒567-0058	茨木市西豊川町14-3	TEL(072)641-6399	FAX(072)641-6401

■ ISO 9001 品質マネジメントシステム登録事業所